



第37回

## 後ろから説明しよう

～「温かい飲み物」ってどう言うの?～

### 学習のポイント

- ~thingを後ろから詳しく説明する
- 「to+動きを表す語」を使って後ろから詳しく説明する

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

### ■コミュニケーション

日本語では、ある物がどういう物なのかを説明するときに前から説明をします。例えば、「本」について説明する場合、説明する語を「本」の前に付けます。

難しい本、高価な本、厚い本、赤い本、私の本

英語でも同様に、説明をする語をbookの前に置いてbookを説明します。

difficult book, expensive book, thick book, red book, my book

では、次のような例はどうでしょうか。

カバンの中にある本、エベレストに関する本、図書館から借りた本

同じことを英語で言うと以下ようになります。

a book in the bag, a book on Mt. Everest, a book from the library

最初の例では、「カバンの中にある」に当たる英語は、in the bag ですが、日本語ではその部分は「本」の前にありますが、英語では book の後に来ています。それ以外の例もすべて同様です。日本語に慣れている私たちには信じられないことですが、世界の言語にはこのように後ろから前の語を説明するという用法を取る言語がかなりあります。英語もその1つです。

something、anything、nothing のように thing で終わる語を説明するときも、説明する語を後ろに持ってきます。

something hot (温かい物)

anything special (何でも特別な物)

nothing good (ちっともよくない物)

このような例でも、日本語では説明する語がすべて「物」の前に来ているのに気がついたでしょうか。日本語はこのようにすべて前から説明をする言語です。

似たような説明のしかたに、「to + 動きを表す語の元の形」を使う方法があります。例えば、「何か食べる物、食べ物」と言うときに英語では、something to eat と言います。この something とはかなり漠然とした「物」という感覚の語で、それを後ろから to + 動きを表す語の元の形、eat を使って説明しています。「飲み物」であれば something to drink、「着る物」なら something to wear です。

I am hungry. I need something to eat. (お腹がすいた。何か食べる物が必要だ)

Take something to drink with you. It will be very hot today.

(何か飲み物を持って行きなさい。今日はかなり暑くなるよ)

I am looking for something to wear. (何か羽織る物を探しています)

「やること」ならば、**something to do** ですが、質問の文や打ち消しの文では、**something** の代わりに **anything** を使います。あるいは **nothing** を使って打ち消しと同じ意味を伝えることもできます。

Do you have anything to do today? (今日は何かやることがありますか?)

I do not have anything to do this weekend. (この週末はやることはない)

I have nothing to do today. (今日はやることはない)

「温かい食べ物」のように、**something hot** と **something to eat** の両方を同時に使って言いたいときには、**something hot to eat** のように、**to + 動きを表す語の元の形**のほうを後ろに付けます。

Do you want something cold to drink? (何か冷たい飲み物でも召し上がりますか?)

I need to buy something warm to wear. (何か暖かい服を買う必要がある)

### ■ 単語や表現

#### have a plan to ~

この表現は、「~する予定がある」という意味でよく使われます。例えば、「新しく家を建てる予定がありますか?」と聞きたかったら、

Do you have a plan to build a new house? (新しく家を建てる予定がありますか?)

と聞けばよいのです。それに対して、「新しく家を建てる予定はありません」と答えるのであれば、

I don't have a/any plan to build a new house.

I have no plan to build a new house.

と答えればよいのです。同じように **have a plan to ~** を使った例をご紹介します。

My parents have a plan to go to Singapore this May.

(私の両親はこの5月にシンガポールに行く予定があります)

Do you have a plan to use your old cottage in Kiyosato?

(清里の古い山小屋を使う予定がありますか?)

We do not have a plan to take the Shinkansen to Hakodate.

(函館まで新幹線で行く予定はありません)



have a plan for ~

似たような表現に、have a plan for ~があります。例えば、「この週末に何か予定がありますか」と日梨が亮に聞くのであれば、

Ryo, do you have any plan for this weekend? (亮、この週末に何か予定がある?)

と、forを使って質問します。forの後には、「この週末」のようにこれからの時を表す表現を使います。同じように、これからの予定や計画を聞く文を以下に挙げておきましょう。

Do you have any plan for the next Friday? (来週の金曜日に何か予定がある?)

I do not have any plan for the summer / future.

(この夏/将来に対して何の計画もありません)

good to eat

「食べるとよい、おいしい」という意味です。

These apples are good to eat. (これらのリンゴはおいしい)

Japanese dango is really good to eat. (日本の団子はとってもおいしいです)

This melon is not good to eat yet. (このメロンはまだおいしくありません)

## ■英語のきまり

「to + 動作を表す語の元の形」を使って後ろから説明する語の代表的な例を以下に挙げておきましょう。どれもよく使う表現ばかりです。

time

It is time to eat lunch. (お昼の時間だ)

Is it time to start our class? (授業を始める時間ですか?)

Do you have time to talk about our school festival?  
(学園祭について話す時間がありますか?)

We have a lot of time to relax here. (ここではゆっくりできる時間が十分ある)

place

There aren't many places to see in my hometown.  
(私の生まれ育った町には見るべきものがそれほどない)

This is the right place to get the information about Mt. Aso.  
(ここが阿蘇山についての情報を得る最適な場所です)

We have no place to sit down and eat. (座って食べる場所がない)

Do you know any good café to drink coffee?  
(コーヒーを飲むのにいい喫茶店知ってる?)

way

I have found the way to go to the science museum.

(科学博物館へ行く方法を見つけた)

What is the best way to contact Philip?

(フィリップに連絡を取るのに最もよい方法は何ですか?)

This is the only way to open the safe. (これが金庫を開ける唯一の方法です)

Are there any better ways to help the poor people?

(貧しい人々を助けるもっとよい方法がありますか?)

